（別紙4（2））

事業所名　グループホーム りんどう

作成日：令和　4年　12月　20日

# 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 54 | 居室内に置いてあるパッドボックスに蓋が無く外から見える状態である | 居室内であっても羞恥心に気を配りパッドボックスに蓋や布を掛けパッドを見えないようにする | パッドボックスを工夫し蓋や布などを掛けられるようにし中身を見えなくする | 12ヶ月 |
| 2 | 49 | コロナ禍で感染を怖がってしまい安全を優先し外出支援ができていない状況にあり外出の楽しみが失われてしまっている | 施設職員やご利用者の色々なアイデアを募り、外出支援に繋がるように工夫する | 感染対策も必要だが何か外出支援に繋がる事、できる事はないかと色々なアイディアを募り実行に向けた計画を立てる | 12ヶ月 |
| 3 | 47 | 服薬した時の副作用の状態の経過、変化などについて記録として残すことが少ない | 日常の記録の中で薬の副作用による状態の経過、変化などについて記録を残す | 薬の作用、副作用についての情報収集を行う。薬が変更になった時は看護師が連絡ノートに記載をし、その他の職員は副作用などの確認をしていく。 | 12ヶ月 |
| 4 | 48 | 援助を受けるご利用者自身が持つ心理的な意欲や積極性、または身体面や残存機能、社会資源などの環境要因の能力の強さが不十分である | エンパワメントアプローチを行う。 | ご利用者本人の力や家族の力に加えて、ケアを提供する介護福祉職の支援の力を高め、ご利用者一人ひとり普段から出来そうな事などをみつけ職員間で共有しケアプランに取り入れ、支援を行う. | 12ヶ月 |
| 5 | 25 | 今回葵棟にてご利用者にコロナに罹患され感染対策を行いましたがはじめての事や急すぎたため対応に困ることがあった | 感染対策について周知、徹底していく | 感染収束後にアンケートを行い出来たこと、出来なかった事など振り返り課題を把握し感染対策に活かす取り組みをする | 12ヶ月 |

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。